



大新だより

令和 5(2023)年 6 月 1 日
和歌山市立大新小学校

「感動」と「ありがとう」

運動会日和となった5月27日(土)でした。4年ぶりに入場制限のない運動会を開催することができましたのも、保護者の皆様、地域の皆様の学校教育活動へのご理解・ご協力の賜物と感謝しております。



今年度は、児童会の子供たちが掲げてくれたスローガン「最後まで助け合い、あきらめず、練習の成果を出し切ろう!」のもと、最後までやりきる姿を見せてくれました。6年生は、最後の運動会でリーダーとなり運動会を支える側として自ら考え、動き、そして次の学年に引き継ぐべく責任感を持って活動してくれました。1年生は、大新小学校での初めての運動会とは思えないくらい、常に笑顔で一生懸命取り組んでいましたね。2年生は、力いっぱい取り組む姿に昨年とは異なる成長した姿を感じました。3年生は、しっかりと自分の思いをダンスやほかの種目でも表現していましたね。4年生は、友達を意識して、声をかけ合いながら頑張っている姿に感動しました。5年生のメリハリのあるきびきびとした行動には目を見張るものがありました。この運動会で発揮したがんばりを、これからの学校生活にも生かしてくれるものと思います。

子供たちのこのがんばりは、保護者の方々の運動会での温かいご声援はもとより、平日頃より、子供たちを見守り、支えていただいているおかげであると改めて感じるものでした。

一生懸命動いた人には、大きな自信が生まれます。声をかけ合い支え合った仲間には、大きな感動が生まれます。それは、見てくれているたくさんの人たちに必ず伝わります。大新小学校のめざす子供像①心根のやさしい子②考えてやりぬく子③たくましく元気な子をこれからも大切に、より豊かな体験活動を通して、教職員一同取り組んでまいります。今後とも、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。



平年より早く、5月に近畿地方は梅雨入りしました。学校でのなかよし活動でも、雨の日は読書をしたり、けん玉をしたりと遊び方が変わります。運動場が使えない雨天の昼休憩は、低学年図書室を開放しています。うちどくコーナーも大人気です。お家でもスマートフォンやタブレット、ゲーム以外の遊びを考えてみるのも楽しいひとときになりますね。

